

大学入学共通テスト記述式問題の導入見送りに伴う令和3年度一般選抜における本学の対応及び予告の変更について

令和元年12月17日、萩生田光一文部科学大臣が、令和3年度大学入学者選抜（令和2年度実施）における大学入学共通テスト記述式問題（『国語』及び『数学』）について導入を見送るとの発表を行いました。

この見送りの発表により、令和3年度一般選抜（前期日程及び後期日程）における本学の合否判定において、大学入学共通テスト記述式問題を使用することはなくなりました。

これまで本学は、上記選抜における大学入学共通テスト記述式問題について、『国語』においては合否判定に使用しないこと、『数学』（『数学I・数学A』）においては大学入試センターより提供される記述式問題分を含む得点を使用することをそれぞれ公表してきました。しかしながら今回の見送りの発表を受けて、上記のように変更せざるをえなくなりました。

これまで本学の受験に向けて準備を重ねてこられた皆様には、大変申し訳ありませんが、どうかご了承くださいますようよろしくお願いいたします。

令和2年1月28日

三重県立看護大学学長
菱沼典子